

総務経済常任委員会

道外視察

視察先 茨木県・東京都・神奈川県
 期間 5月19日(月)～23日(金)
 研修テーマ 人口減少対策・交流人口増加策
 移住定住対策・動物管理・野犬対策・防災



茨木県常総市

●人口減少対策、交流人口増加策、復興まちづくりの取組

常総市は、都心から55km圏内に位置することから、「アグリサイエンスバレー常総」に象徴される農地エリアへの企業農業の先進モデルや農地転用による都市エリアへの企業の立地、「道の駅常総」の開設により企業が進出しやすい環境にあることが人口減少対策となっていました。

●防災基本協定の見直しおよび自主防災組織の整備状況

平成27年9月の関東・東北豪雨災害による氾濫状況・被害状況・広域避難や廃棄物の状況・農業被害の説明を受けました。

災害をきっかけに防災意識社会の取り組みが進み、鬼怒川流域の7市町と国・県による横断的対策の取り組みとして、広域避難協定・広域避難訓練が実施されていました。

特に「みんなでタイムラインプロジェクト」自主防災活動の取り組みが行われ、逃げキッド「マイ・タイムライン検討ツール」は素晴らしいものでした。



茨木県境町

●株式会社さかいまちづくり公社

移住定住の取り組みとして、PFI住宅事業を展開、圏央道が開通し、首都圏から60km圏内で通勤も可能なことから、移住者は入居しやすいと思われました。

移住促進戸建住宅事業では、25年間住み続けると土地・建物が無償譲渡されるもので、首都圏近郊の住民にとっては、魅力あるものでした。



茨木県笠間市

●茨木県動物指導センター

県の施設であるこのセンターは、「殺処分ゼロを目指す条例」により、動物の管理から愛護管理へと変革、常時200頭前後の野犬が収容されていました。

譲渡の取り組みは、ボランティアへの譲渡で飼育管理費5,000円を補助、直接譲渡もありますが、不妊去勢手術はセンターで実施するか、譲渡後手術券を交付していました。



東京都千代田区

●認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

北海道で特設ブースのあるところは現在、函館市と上士幌町しかありませんでした。

相談に来る方に寄り添った業務が行われ、年会費50,000円で、共催セミナーが開催されていました。



神奈川県葉山町

●防災、女性防火防災クラブ

消火器の取り扱いから防災機器取扱い講習、避難所運営ゲーム、AED取扱い講習、視察研修、炊出講習まで多岐にわたり、素晴らしい活動を行っていました。

総務経済常任委員会 副委員長 あべ たかひろ
 阿部 隆弘